

# 建設業 K Y T シート

No.1 積載型トラッククレーンによる自然石の積卸し作業

どんな危険がありますか？

あなたならどうしますか？



作業の状況

積載型トラッククレーンで、公道から住宅地内への自然石の積卸し作業をしています。

建設業労働災害防止協会

整理 番号	1	業 種	造園工事	作業の 種 類	自然石の 積卸し作業	災害の 種 類	感電・落下
<b>1 作業状況</b>							
積載型トラッククレーンによる自然石の積卸し作業							
<b>2 予想される危険</b>							
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. クレーンのブーム等が電線に接触して感電する。</li> <li>2. 第三者が作業区域に進入して被災する。</li> <li>3. アウトリガーの張出不足によりクレーンが転倒する。</li> <li>4. アウトリガー下の地盤が沈下して、クレーンが転倒する。</li> <li>5. クレーンが転倒した場合、クレーン運転者が挟まれる。</li> </ol>							
<b>3 安全対策・事前処置</b>						<b>関係条文</b>	
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 電力会社に依頼して電線の防護をする。</li> <li>2. 関係者以外立入禁止の措置をする。</li> <li>3. 合図者を配置する。</li> <li>4. アウトリガーは両側とも最大に張り出す。</li> <li>5. 移動式クレーンを水平堅固な場所に設置する。</li> <li>6. アウトリガーの張り出し位置が軟弱な地盤の場合は、敷鉄板等で補強をする。</li> <li>7. 荷卸し場所の反対側でクレーンを操作する。</li> <li>8. 吊り荷の下には入らない。</li> <li>9. 適格な玉掛けワイヤロープを使用するとともに、かいしゃくロープも使用する。</li> </ol>						<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 安衛則 349 条 (感電の防止)</li> <li>・ クレーン則第 74 条 (立入禁止)</li> <li>・ クレーン則第 66 条の 2 (作業方法の決定)</li> <li>・ クレーン則第 221 条 (就業制限)</li> <li>・ クレーン則第 71 条 (運転の合図)</li> <li>・ クレーン則第 70 条の 3～5(使用の禁止、アウ トリガーの位置、アウ トリガー等の張り出し)</li> <li>・ クレーン則第 215 条 (不適格なワイヤロープ の使用禁止)</li> </ul>	